

議会だより

ワットサム

※「ワットサム」とはアイヌ語でワット(この木)・サム(傍)という意味で、わうさむの由来です。

第112号 2023年8月4日

ガソリンスタンドで働く青年

表紙の説明 (11ページ)

- P 2 こんなことがきました 町営バス第1便スクールバス化
- P 5 一般質問 5人の議員が登壇
- P 10 ふくしのまちづくり 道庁・ゆうゆう視察研修
- P 12 町民インタビュー聞かせて ソフトテニス少年団

町営バス第1便

スクールバス化



6月定例会

あらまし

令和5年6月定例議会（第2回定例会）は、6月19日から6月20日の2日間で開催しました。19日は、奥山町長の行政報告が述べられたあと、一般質問を行い5人の議員が登壇しました。20日には条例の一部改正や補正予算等の審議が行われ、全員賛成により可決しました。

条例改正

現在、第1便を定時運行としている町営バスが、8月1日よりスクールバスとして運行されるよう条例改正されました。

この改正により乗車する児童の家や近隣までバスが向かうため、時間の短縮になり、朝学習などの時間が確保できます。

また、中学生の通学利用時の運賃が無料となります。

主な質疑

問 スクールバスに変わることで、一般町民にデメリットはあるか。
答 電話で予約をする手間が掛かる。

臨床化学自動分析装置を更新

健康診断などで採取した血液を検査するために使用している臨床化学自動分析装置が、13年経過したため更新します。

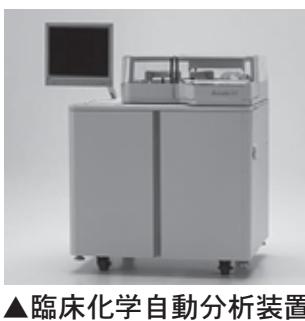


▲今野惠一氏

財産の取得

今野惠一氏（三笠）は平成26年7月から選任され、今回で3期目になります。（任期3年）

固定資産評価審査委員会委員を選任



▲臨床化学自動分析装置

小中学校への到着時刻を見直し

(825万円)

問 一般の方と混乗することによって、児童の降車時間が遅れないための対策は。

答 町民の方にバスの経路やコース上で乗車していただけるよう周知する。

問 デマンド運行によることで、人件費や燃料費がどれくらい減るのか。

答 運行日数が減るのことで、人件費や燃料費等の試算で、今年度100万円程度減る見込み。

人事

（任期3年）

町内の経済回復へ プレミアム応援券発行事業

補正予算

和寒元気・プレミアム応援券発行

電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金

地域経済の活性化等を目的としたプレミアム応援券は、5月中旬の世帯数から発行総数を1万8千冊とします。

(2865万円)

学校給食の食材高騰分を支援

令和5年度分の市町村民税均等割が非課税である世帯に対して、1世帯当たり3万円の給付金を支給します。

(1896万円)

本定例会での傍聴者は18名でした。

農業委員の任命

農業委員候補者審査委員会において、資格要件が確認された12名の候補者を、今定例会に上程され、次の委員を任命することに同意しました。

(任期3年)

前和安藤濱菊真和西田二青
孫久子井田地鍋久川中口塚
いづみ舞敏博敏隆裕直芳哲
氏(菊野)香氏(西町)史氏(菊野)
己氏(三笠)仁氏(北町)裕氏(西和)
也氏(西町)哉氏(中和)明氏(日出)
也氏(川西)賀氏(大成)貢氏(大成)

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般会計	5235万円	45億3874万円	45億9109万円
議会費	33万円	議長肖像写真作成委託、一般質問動画作成業務委託ほか	
総務費	4848万円	士別市学校給食会負担金、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金、プレミアム応援券発行事業実行委員会補助ほか	
民生費	279万円	外国人介護福祉人材育成支援協議会負担金	
衛生費	73万円	広域2次救急医療負担金	
国民健康保険(診療施設勘定)	180万円	診療所備品ほか	

町民の声を行政へ

議会活性化
特別委員会設置

6月定例会において、議会活性化等特別委員会を設置することが決りました。

今年4月の統一地方選における和寒町議会議員選挙は、定数9名に対して1名の欠員となりました。この結果の重みを感じながら、議会活性化のために、町民の意見を踏まえた提案型の仕組みなど、行政に声を届ける体制づくりを勉強会や視察により、活動を行いたいと思っています。

町民のみなさまが関心を持ち、参画いただけけるよう議員一同取り組んで参ります。

委員長 小野田久美子
副委員長 池澤哲也

みんなの声を国政に

意見書は全て可決し、関係行政省庁などに提出しました。
詳細はQRコード又は和寒町ホームページの議会事務局をご覧ください。



【2023年度北海道最低賃金改正等に関する意見書】

見書

【地方財政の充実・強化に関する意見書】
提出者 村岡敏一議員

【義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書】

【道教委「これからの中学校づくりに関する指針を見直し、全ての子どもに豊かな学びを保障する高校教育を求める意見書】
提出者 池澤哲也議員

【ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書】
提出者 窪田裕一議員



交通事故発生時の重症化防止を図るために、乗車用ヘルメットの購入費用について、1人に対し小学生で1回、中学及び高校生で1回の計2回補助します。（106万円）

今回の臨時会で下表の補正予算を全員賛成により可決しました。

補正予算

第2回町議会
臨時会
5月9日開催

主な質疑

答 既にヘルメットを購入している人は補助対象になるのが、要件を満たしていない場合は対象になる。

(1万円未満切捨て表記)			
一般会計	補正額	補正前の額	補正後の額
	3424万円	45億450万円	45億3874万円
民生費	233万円	会計年度任用職員報酬、各種共済費、子育て世帯生活支援特別給付金ほか	
衛生費	85万円	令和3年度新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金返還金	
教育費	3106万円	ヘルメット購入補助、東山スキー場リフト改修工事	



町民に開かれた議会を目指し、議会からの情報発信、情報公開等を積極的に行うため、一般質問の動画を配信しています。

和寒町議会ホームページから閲覧することができます

<https://www.town.wassamu.hokkaido.jp/>
議会へのご意見、お問い合わせは下記まで
gikai@town.wassamu.lg.jp

閲覧統計

令和5年3月定例会

一般質問	4人
総再生回数	195回
総再生時間	19.1時間

小野田久美子議員



①令和4年3月末で99.31%
と高い整備率。
この事業の実施主体はNTT東日本であり、詳細は把握できないが、除かれた世帯は約1戸と推測する。
②5月末時点で2354枚、交付率は76%だが、申請率は

問 本町のデジタル化への対応は

答 スマホ教室は提案講座を申請済

問 国の制度を積極的に活用し町の再整備を

答 幅広い観点から民間活力の導入を検討

本町のデジタル化への対応は

①光ファイバー整備率（世帯カバー率）が100%ではない理由は。

②本町のマイナンバーカードの交付枚数と交付率は。

③マイナンバーカードは、コンビニエンスストアで住民票の写しや課税証明書などが取得できるが、本町の対応は。

④町公式LINEアカウントで、アプリ機能やごみ分別検索について、意見や問い合わせが昨年何件あったのか。

⑤高齢者を対象にしたスマホ教室を開催しているが、年代の幅を広げて、基本動作から各種アプリを学べる定期的なスマホ教室を開催しては。

奥山町長

①令和4年3月末で99.31%
と高い整備率。

この事業の実施主体はNTT

東日本であり、詳細は把握できないが、除かれた世帯は約1戸と推測する。

②5月末時点で2354枚、交付率は76%だが、申請率は

83.7%。
申請したカードの未受取や、最近の申請でカードが町に届いてない方との差異。
③道内179自治体中、45白治体が実施している。

本町が、コンビニでの行政サービスを導入した場合の費用の試算は、年間約855万円。

奥山町長

○再質問
総務省のデジタル田園都市国家構想の施策支援の一つに地域おこし協力隊があるのでも取り組みを進めては。

本町のような小規模な自治体でも、いろいろ検討されているので勉強したい。

国の制度を積極的に活用し町の再整備を

①今年度、総務省の事業を活用した提案講座を申請済で、採択された場合、来年2月までに講習会を行つ。

④ごみの検索数は約1700件、ごみ処理に関する意見は5件。

⑤今年度、総務省の事業を活用した提案講座を申請済で、採択された場合、来年2月までに講習会を行つ。



住民課長

現在、町で契約しているLINEアカウントは無料で、機能が増えると有料になる。

その場合、どのくらいの費用をかけてサービスを充実させるか、検討が必要かと思つ。

○再質問
総務省のデジタル田園都市

国家構想の施策支援の一つに地域おこし協力隊があるのでも取り組みを進めては。

奥山町長

①以前、町ホームページで公

有財産の売却や貸付の公開をしたが、処分の進まない財産を、いつまでも掲載するのは好ましくないと判断から取りやめた。

②今後も財政負担の軽減を常に念頭に置きながら、幅広い観点からの民間活力の導入を検討していく。

奥山町長

の施設の改修、建替々、運営、経営改善などを国の制度PF（民間資金等活用事業）等を活用し、町の財政負担軽減を目指すことで、持続可能な施設運営に結びつけ、活性化に繋げたいことが可能ではないか。

○再質問
経営改善などを国の制度PF（民間資金等活用事業）等を活用し、町の財政負担軽減を目指すことで、持続可能な施設運営に結びつけ、活性化に繋げたいことが可能ではないか。



▲塩狩峰公園

遠山優太議員



問 和寒町における地域活性化の 目指す未来ビジョンは

答 官民連携を大きな柱として
まちづくりを展開していく



和寒町における地域活性化
の目指す未来ビジョンは

和寒町人口ビジョンによる
と、2060年に15歳から64

歳の生産年齢人口は325人
と2010年から約83%も減

少すると推計されている。

人手不足による企業活動の
停滞や後継者不足による企業
消滅は、地域経済の縮小を急速
に加速させる中、生産年齢
人口の減少対策をどのように
考えているのか。

奥山町長

平成27年度に「まち・ひと・
しごと創生総合戦略」を策定
し、国の示す基本目標を参考
に町民会議で検証し、必要に
応じて総合戦略を見直すとしている。

これまで、農業を中心とした
産業振興、子育て支援、学校
教育の充実、高齢者福祉の
推進などに取り組んでおり、
今後は観光やイベントなど町
の魅力を発信しながら交流人
口や関係人口を増やし、定住
や移住に繋げていく必要がある
と考える。

奥山町長

業を拡げ、本町の特徴を活か
して、商工会や観光協会と連
携を密にして取り組む。

○再質問

本町の基幹産業である農業
は、加工や販売などが一体とな
った多面的な産業として発

展することにより、町の産業
振興に大きく寄与すると考え
るが。

○再質問

地域に関係なく仕事をして
いる人を導くためには、一度
でも和寒町に来ていただく環
境を作ることが大事である。
また、1市3町の連携で地
域全体が協力し合う環境も必
要であり、積極的に対応して
いく。

奥山町長

い。

中、農業者には不安が蔓延し
てあり、町として国や道に働き
かけて対応していく。

の指向性をしっかりと一致させながら、より積極的な官民連携事業の取り組みを要望する。

働き方の多様化により、暮
らしと仕事が高い水準で確立
できる地域の魅力を利用し、
積極的な移住者の受け入れや

若者の流入に対応して、他の市
町村と差別化を図ることは検
討しているのか。

奥山町長

が大きな柱であると考えてい
る。

主役は町民の皆様であり、
民間企業にリーダーシップを

取つていただきけるよう、行政

がしっかりと支えていきた

い。

耕作面積の拡大や機械化が
進み、休耕地も増えている。
畠地化など国の農業政策に
ついて先が見えない状況の

地元企業による経済活動
と、行政が進めるまちづくり



窪田裕一議員



問 物価高騰による町の支援策は

答 国や道の支援の情報収集に努める

物価高騰による町の支援策

- ①非課税世帯ではない、高齢者世帯の新たな支援策は。
②今後の物価高騰に対する継続のある支援策は。

奥山町長

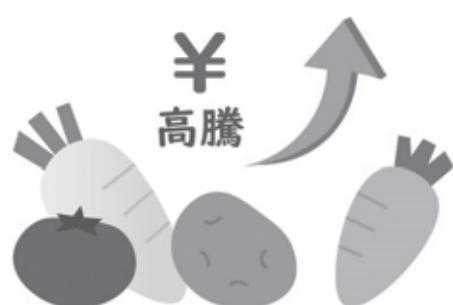
①国は、令和4年度の物価高騰支援策として、市町村を事業実施主体とする電力・ガス・食品等価格高騰緊急支援給付金を住民非課税世帯に対し、1世帯当たり5万円を給付した。

町としても、国の動きに併

せで高齢者世帯等生活支援事業として、住民税非課税の高齢者世帯や障がい者世帯等に1世帯当たり1万円を給付し、冬季子育て世帯支援事業として児童1人につき2万円を給付してきた。

また、1人5千円のお買い物クーポン券を発行したほか、本年度は、30%プレミアム付き応援券事業を予定している。

一方、道では本年5月以降、平成17年4月2日以降に生まれた児童のいる世帯に対



また、町では、令和4年度から令和6年度までの3年を时限とする中小企業経営基盤強化促進事業を創設し、建物や設備の投資などの支援を行つてゐる。

一方、国や道による商工業者向け支援策として中小法人等で最大250万円、個人事業主等で最大50万円の支援がされてきた。

こうした国や道・町における新型コロナ物価高騰対策の総額はこれまで、1億6千万円を越えており、地域経済を下支えするうえで、その効果は少なくないとも考へてよい。

プレミアム応援券も町の単費で260万円を支出しており、課税世帯も恩恵がある形で進めていく。

また、道では均等割課税世帯についても1万2千円を支給するという情報が入つている。

国・道のこの二つの応援策情報を集めながら進めていこう。

○再質問
非課税ではない複数者が生
活が厳しい。
今後検討をしてほしい。



村岡敏一議員



問 三笠山自然公園こどもの国の整備は 答 適切な時期に施設の在り方を検討

問 食から展開する健康増進は 答 保健指導に努め、食の大切さを周知

多様化するこども達の遊びの中、スマートフォンやタブレット等を使ったデジタルゲームが遊びの中心的な一部となっている。

これらは創造性や独立性を育てるが、社会性や協調性を学ぶ遊び場でもある三笠山自然公園こどもの国の整備を考える。

昭和55年の開設以来、今年で43年目を迎える町内外のお子様やその家族に親しまれている。

来場者数を直近10年間みると、令和元年度の年間1万4000人が最も多く、令和2年度以降、平均して1万2000人を超えている。

一方、収入は令和元年度約710万円であったのにに対し、直近の令和5年度の指定管理費用は約1500万円となつてあり、収入の倍以上になつている。

今後さらに管理費用の増加が見込まれる。



▲こどもの国

奥山町長

この子どもの国は、遊ぶ遊び場でもある三笠山自然公園こどもの国の整備の考え方。

昭和55年の開設以来、今年で43年目を迎える町内外のお子様やその家族に親しまれている。

来場者数を直近10年間みると、令和元年度の年間1万4000人が最も多く、令和2年度以降、平均して1万2000人を超えている。

一方、収入は令和元年度約710万円であったのにに対し、直近の令和5年度の指定管理費用は約1500万円となつてあり、収入の倍以上になつている。

今後さらに管理費用の増加が見込まれる。

多様化するこども達の遊びの中、スマートフォンやタブレット等を使ったデジタルゲームが遊びの中心的な一部となっている。

これらは創造性や独立性を育てるが、社会性や協調性を学ぶ遊び場でもある三笠山自然公園こどもの国の整備の考え方。

昭和55年の開設以来、今年で43年目を迎える町内外のお子様やその家族に親しまれている。

来場者数を直近10年間みると、令和元年度の年間1万4000人が最も多く、令和2年度以降、平均して1万2000人を超えている。

一方、収入は令和元年度約710万円であったのにに対し、直近の令和5年度の指定管理費用は約1500万円となつてあり、収入の倍以上になつている。

今後さらに管理費用の増加が見込まれる。

こどもの国の整備は

まだ、これまで修繕や更新に要した費用は約4900万円を超えており、今後一般財源で維持していく事が一層難しくなる。

当面、既存遊具施設の小規模な修繕に努め、適切な時期に施設の在り方を検討する必要がある。

次年度以降の計画策定に向けて、町民が健康で安心して暮らしこけるため、どのように食育を進めていくのか。

奥山町長

町財政が非常に厳しいため、数年前に事務事業の見直しを行つたが、改めて今年も検討している。こうして進めていく。

奥山町長

計画策定には、健全な食生活の実現に向けた取り組みを進め、食に対する町民の方々の意識を育んでいく事が目的。

奥山町長

世帯構成の変化や少子高齢化等により、食事の提供方法の個別化、家族一緒に食事する機会の減少、子を持つ親世代の朝食を摂らない食習慣など、健康改善の進め方と食の知識が結びついていない課題がある。

奥山町長

特定検診受診率は道内で上位に入つており、他の自治体と比較して意識が高いと感じる。

奥山町長

健康を意識することは、医療費低減、国や道から入る特別交付税の増額にも繋がるため、保健指導等もさうに意識して取り組む。

これで検診、糖尿病・栄養教室等で保健指導に努め、健康維持・増進のために食の

食に関する健康増進は

第2次食育推進計画が

最終年度となるが、生活習慣病の予防、体质改善、高齢者の低栄養予防等、食をめぐる課題解決が一層必要である。

第2次
和寒町食育推進計画
2019年度～2023年度
和寒町

酒向 勤議員



使用済みオムツの持ち帰りが家庭の負担になつていて、保育所に通われている乳幼児の健康等を把握するために持ち帰るオムツは、ごみの有料化に伴い、他のごみと一緒に入れて保管するなど非衛生的な状況である。

持ち帰りの必然性の再確認、処理ボックスの設置などに行えないか。

奥山町長

使用済みオムツは、ごみ収集日までに大量になるため保管場所の確保が難しい事や、保護者が児童の排泄状況や一日に利用した量の把握をしていただぐこと等を目的としている。

このした状況の中、今年1月厚生労働省から認可保育所における使用済みオムツの処分を行うことを推奨する内容の通知があった。

保護者の意見を踏まえ、今後オムツの持ち帰りを希望する保護者への配慮もしながら、保管場所の確保や処分の費用も含めた検討を進める。

問 保育所のオムツの持ち帰りは 答 保管場所の確保や費用を前向きに検討

問 町民にとっての駅は 答 和寒駅のトイレは総括的に考える

使用済みオムツの持ち帰りが家庭の負担になつていて、保育所に通われている乳幼児の健康等を把握するために持ち帰るオムツは、ごみの有料化に伴い、他のごみと一緒に入れて保管するなど非衛生的な状況である。

持ち帰りの必然性の再確認、処理ボックスの設置などに行えないか。

奥山町長

使用済みオムツは、ごみ収集日までに大量になるため保管場所の確保が難しい事や、保護者が児童の排泄状況や一日に利用した量の把握をしていただぐこと等を目的としている。

宗谷本線全体から見た塩狩和寒駅の利便性を増すためにトイレの改修が必要

○再質問
子育ての負担を減らす環境を作ることに保護者全体の理解を得られるのか。
保管場所の確保や担当者がいるのか。

保健福祉課長

出来れば保育所で処分してほしいという声がある一方、子どもたちのオムツを持ち帰るのは苦になりないし当然という意見もある。

現在、一日の量や、保管場所など確認している。

宗谷本線全体から見た塩狩和寒駅の利便性を増すためにトイレの改修が必要

駅の重要性は理解するが、和寒駅の生活から見た駅の重要性にはあまり貢献していない。

町民にとって、和寒駅の利便性を増すためにも駅のトイレ改修が必要では。

奥山町長

駅の重要性は理解するが、和寒駅の生活から見た駅の重要性にはあまり貢献していない。

駅の重要性は理解するが、和寒駅の生活から見た駅の重要性にはあまり貢献していない。

町民にとって、和寒駅の利便性を増すためにも駅のトイレ改修が必要では。

JR北海道が改修することは難しい。
また、多額の費用に対し道の支援や有利な起債などの制度がない、町の一般財源で全て賄うことには難しい。

さらに和寒駅は建設後35年以上経過しており、沿線における駅舎全体の管理の在り方なども含め、一体的に検討する必要がある。

令和3年9月、議会での同様の質問に対し、駅近くの交流施設ひだまりのトイレを普段から利用していただきため、JRと協議して駅舎に案内板を掲示した。



だからといってなくす必要は勿論無いが、JR北海道の鉄路の存続まで大きな話題になっている中、和寒町が駅のトイレ改修の議論を進めているのかと考へていい。

今後は宗谷本線活性化推進協議会の中で、それぞれの駅舎に対する課題を総括的に考へる必要があると思つていい。

保護者から、和寒駅のトイレを通学時に使用している人が、ひだまりのトイレを使つていただきたい。

和寒駅のトイレ改修について、コストの削減に取り組んで、コス

主体性を育む ふくしのまちづくり



▲社会福祉法人ゆうゆうが運営しているレストランペコペこのはたけ▲



▲北海道庁の研修

各種交付金の説明など
本町にとって有益で、役
に立つ情報を得ることが
出来ました。

一の概要と市町村の状況
について、「経済部ゼロ
カーボン推進局地球温暖
化対策課 梅田課長補佐
による「ゼロカーボンの
概要と市町村の状況につ
いて」の研修を受けまし
た。

北海道研修後、昨年
に引き続き当別町の社会
福祉法人ゆうゆうで研修
を受けました。
ゆうゆうは大原祐介氏
が理事長を務め、本町の
芳生苑建替えに伴うふく
しのまちづくり基本構想
策定を担当されていま
す。

大原氏は、北海道医療
大学客員教授、千葉県の
社会福祉法人福祉楽団監
事、厚生労働省社会保
障審議会障害福祉部会委
員、内閣府障害政策委員

ゆうゆうは大原祐介氏
が理事長を務め、本町の
芳生苑建替えに伴うふく
しのまちづくり基本構想
策定を担当されていま
す。

大原氏は、「これからつ
くられるふくしのまちづ
くり基本構想は、まさし
く主体性が必要、だから
こそ皆で作り上げましょ
う」と話されていました。



▲社会福祉法人ゆうゆうの研修

会委員、NPO法人全国
地域生活支援ネットワー
ク代表理事なども務めて
おられます。

研修は、6月18日に開

催された「和寒町ふくし
のまちづくり町民サミット
」の今後の方向性など
について伺い、サミット
の参加者が思つたより多
かった事や、町民の関心
度が非常に高いと驚かれ
ていました。

また、計画書には基本
方針として「住民一人ひ
とりの主体性を育む」と
記載していました。

大原氏は「これからつ
くられるふくしのまちづ
くり基本構想は、まさし
く主体性が必要、だから
こそ皆で作り上げましょ
う」と話されていました。

北海道庁

社会福祉法人 ゆうゆう

次回113号は11月20日発行予定

紙面構成に時間が掛かるため遅れます。ご了承ください。

6月29日、剣淵町議会
定数等議会改革特別委員会が、本町の議会活性化への取組みについて視察をするために来庁されました。

本町議会議員の定数委員会の変遷や特徴的な取組みの説明後、両議会議員が、活発な意見交換を行いました。



議会活性化の取組は
剣淵町議会来町

Topic
議会

日本政治の舞台裏
町村議会議員研修会参加



7月4日、札幌コンベンションセンターで開催された、北海道町村議会議員研修会に参加しました。
元防衛大学校校長で現在は、ひょうご震災記念21世紀研究機構理事長の五百旗頭（いあきべ）真氏による「ウクライナ危機後の世界と日本」と、元時事通信社職員、現在は政治ジャーナリストでテレビ番組に出演されている、田崎史郎氏による「日本政治の舞台裏」と題された講演を受けました。



今回の表紙は、7月20日にホクレンJVA北びびき和寒セルフSSで従業員の方を撮影しました。

表紙の説明

この1年間は、「町内で働く青年」をテーマにします。

「ガソリンスタンドで働く青年」



こちらの職場では、4人の方が配属されています。
写真は勤続年数6年。高校のインターナシップでJVA北びびきに行つたことがきっかけとなり、就職を決めたそうです。
職場では、助けてもらったり助けたりと雰囲気が良く、仕事にやりがいを感じているので、今以上に頑張りました。いとのことでした。



7月14日、和寒ソフトテニス少年団として活動中の、子ども達や関係者にお話を聞かせていただきました。



団員にインタビュー

・団員数と活動内容を教えて！

団員数は小学生7名、中学生2名、合計9名で活動しています。

練習は週2回、火・金で、16時～18時です。

通常は総合体育館南側にあるテニスコートで、雨天時と冬期間は総合体育馆内で練習をしています。

道内各地で大会があり、小学生が20回、中学生は8回出場しており、冬季の大会は小中合わせて2回和寒で開催しています。

・少年団で最近うれしかったことは。

上川の大会に出場できたことと、名寄の大会で3位になれました。心護君が、全国大会に2度出場できました。

・加藤監督はどんな人？

加藤監督はめっちゃフレンドリー。おひく優しくて、怒られたことは一回もありません。



加藤監督インタビュー

・団員への指導は？

私の他に、保護者兼コーチ3～4名の方が教えてくれています。

実践形式での練習時間に時間をかけるのが特徴です。

団員の募集は？

年齢に関係なく、気軽にコートに遊びに来てほしいと思っています。

用具がなくても、お貸しできるので、ぜひ体験に来ていただき、テニスの面白さを実感してほしいと思います。

しできるので、ぜひ体験に来ていただき、テニスの面白さを実感してほしいと思います。

・和寒町への要望は？

コートを人工芝に更新していただきたい。

近隣では砂のコートは和寒だけで、人工芝になると大会数が多くなり、それに伴い宿泊利用者も増え経済効果が上がると思います。



広報委員の一言

5月の初議会では、議会広報委員会の定数が、5名から4名に変更され、新人1名と2期目3名の新たなメンバー構成になりました。ベテラン委員がいないので、期限までにしっかり校正して発行できるか不安ですが、委員みんなの若さとパワーで乗り切っていけたらと思います。

開かれた議会のため、見やすく、わかりやすく、興味を持つていただける紙面づくりを目指しますので、よろしくお願いします。

(久美子)